

FRONTIER

予測できない未来を切り拓くためには、「既存の方法にとらわれず」、自ら適した方法をその都度選択して学び続けることが必要です。ちばっ子の学びに「ICT」という新しい選択肢を増やしましょう。



こんなトラブルに遭遇したら…

GIGAスクール通信のアンケートには、端末等にトラブルがあった場合の対応について掲載を希望する御意見が数多く寄せられました。今回は様々なトラブルについて、千葉県のGSS（GSSについての詳細は「GIGAスクール通信vol.7」をご覧ください）が対応等を行った事例を参考にトラブルへの対処方法をお伝えします。

なお、トラブルの要因は多様であり、今回紹介する対応方法が全ての事象で当てはまるわけではないことを予め御了承ください。

Step 1

端末に関連するトラブル対応「基本の3原則」

①ブラウザ更新

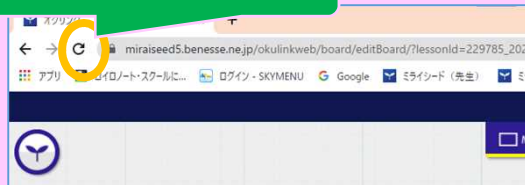
最近のアプリはクラウド型が多いので、アプリの動作が止まったり遅延したりするときは、ブラウザの更新でもとに戻ることが多いです。

Windowsの場合はF5キー、Chromebookの場合はキーボード上部のリロードボタンを、それぞれ押してみてください。

ブラウザ更新はここをクリックでもOK！

②再ログイン

アカウント情報を正しく読み込めていなかったり不正な情報が残っていたりするときは再ログインでリセットされます。



③再起動

困ったときの再起動。アプリも端末も困ったら最終的には再起動してみましょう。

Step 2

端末別のトラブル対応例

「Chromebook」の場合

基本的なことでもいざとなるとビックリするので、冷静に対応することが大切です！

①OSのアップデート

ChromebookはOSが最新のものにアップデートされていない場合、アプリの挙動に不具合が生じることがあるので、OSのアップデートは確実に行ってください。

②フリーズしたときの再起動方法

まずはGoogleアカウントからログアウトします。

※「Ctrl」キー+「Shift」キーの両方を押しながら「q」キーを2回押します。

電源ボタンとリロードボタンを同時に押すことで端末が再起動されてログイン画面が表示されます。

③音声入力や手書き入力がしたい

【共通】システムトレイ→設定（ギア）アイコン→詳細設定→ユーザー補助機能→（キーボードとテキスト入力） ※ここまでは同じ動作です。

【音声入力】→「音声入力を有効にする」をオンにします。

【手書き入力】→「画面キーボードを有効にする」をオンにします。



「Windowsタブレット」の場合

①電源が入らなくなった

電源ボタンを30秒以上押し続ける→指を離す→すぐにボタンを短く押す
※これを5、6回試してみてください。

②タブレットモードになってしまった！

デスクトップ右下のアクションセンターを起動するとタブレットモードとデスクトップモードの切り替え設定が表示されます。

※アクションセンターの表示が「展開」になっていないと、設定が見えない場合がありますので、見当たらないときは「展開」にします。



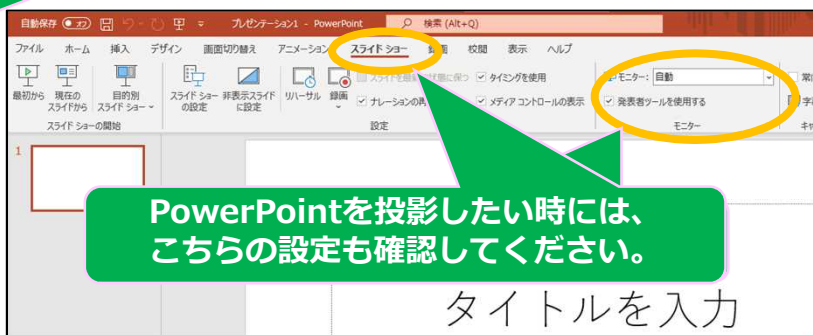
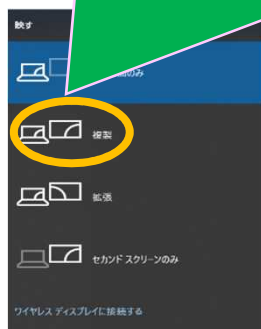
展開

アクションセンター

③電子黒板に接続して投影したいのに画面が表示されない

スタートボタン→設定→システム→ディスプレイ→「複数のディスプレイ」で「拡張」「複製」を切り替えます。

「Windows」+「P」を押すとこの画面が登場します。
自分の手元の画面を電子黒板やプロジェクターに投影したい場合は複製を選びます。



PowerPointを投影したい時には、
こちらの設定も確認してください。

タイトルを入力

Step 3

ネットワーク系統に関するトラブル

①端末がスリープやスタンバイから復旧する時に無線A Pに接続不良

PMKキャッシュの不整合が起こるため、キャッシュ保持時間を短く設定します。

②Windowsのアップデートが実施されると帯域不足から通信速度が低下

- ・Windowsのアップデートが夜間に実施されるようにスケジューリングを設定します。
- ・（センター集約型の場合）

Windowsのアップデートによる通信をローカルブレイクアウトします。

※①や②のようなネットワーク系統については業者に対応してもらおうケースが多いです。

その他にも1人1台端末やネットワークのことでトラブル等でお困りのことがありましたら、市町村教育委員会を通じて県のGSSに御相談ください。県のGSSは令和4年3月までの事業となりますので、御活用いただく場合はお早めに御相談をお願いします。

GIGAスクール通信は、県教育委員会ホームページに掲載されています。

PDFデータが欲しい先生方は、こちらからダウンロードしてください→→→

